

『もちつき』で昔ながらの食文化の再現。～砧小学校～

令和6年12月7日（土曜日）、冬の澄み渡る青空の下、砧小学校で毎年恒例の「もちつき大会」が行われました。このもちつきは地元「石井戸青年会」を中心に、おやじの会やPTA、スポーツクラブの関係者が協力しています。道具はほとんど学校の備品で、一つ一つ揃えてきたとのこと。先生方は前日からもち米を洗い水につけるなど準備を進めてきました。

「たぶん今年で14回目くらいになります。きっかけは、元校長の坪井先生が『お餅つきをやりたい!』と言ったことでした。地域の協力もあって続けてこられた大事な行事です。」と神田校長先生が笑顔でお話してくださいました。



↑左から神田校長先生と安藤武夫さん

「ありがとうございます」「いただきます」という言葉、気持ちを大切にしていきたい。



今回、もちつきに使われたもち米は、次大夫堀公園の田んぼで5年生が5月に田植えしたもち米「マンゲツ」です。夏の間に大きく育ち、10月に収穫。はさがけ（天日干し）、脱穀されたもち米20kgが学校に届きました。ただ、これだけでは足りないの、40kgをプラスしているとのこと。

「薪を燃やす匂い、もち米の匂いを子どもたちにかがせたい。昔はどこの家でも共同でもちつきをしていたんだよ。その文化を残していきたい。このもちつき大会は『砧地区に残っている食文化の再現』なんだ。」と石井戸会の安藤武夫さんは熱く語ります。



出来上がったお餅を前に大きな声で「いただきます!」と歓声を上げ、お餅を頬張る子どもたち。「稲作」という日本の農業と「もちつき」という食文化を体験した子どもたちの目は輝いていました。



↑なかなかうまくつき方の子もたち。クラスごとに全員でつきます

↑お餅を丸めるのはPTAの方々です

★「田植え体験」（詳細は後日、世田谷区HPで告知予定）

日時：5月下旬の水曜日開催 場所：次大夫堀公園（喜多見5-27-14）
お問い合わせ先：砧公園管理事務所 TEL：03-3417-9575

田植えの体験
できます!

担当：砧町町会 松原 利枝 大蔵東部町会 加藤正太郎



令和7年度砧のひびき編集委員会より



編集委員は、砧町町会・法人格砧町自治会・石井戸会・大蔵東部町会・大蔵住宅自治会・大蔵本村睦会・岡本自治会の計7つの町会・自治会と、公募委員・日本大学商学部生で構成されています。

三寒四温を繰り返し、砧地区にも春がめぐってまいりました。「砧のひびき」では、砧の歴史や自然、町の情報、世田谷区の取り組み、砧地区のイベント、まちづくりセンター・あんしんすこやかセンター・社会福祉協議会からのお知らせなどを編集委員が記事にしています。昭和59年より続いている、歴史のあるミニコミ紙です。これからも皆様に親しまれる「砧のひびき」を目指して、編集委員が力をあわせて取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



砧のひびき編集委員会



7月の古着・古布回収のお知らせ

7月2日（水）～7月4日（金）10:00～15:00
●砧まちづくりセンター（砧5-8-18）

7月2日（水）～7月4日（金）は会場が砧まちづくりセンターのみですのでお間違えないようにご注意ください。

7月5日（土）9:00～11:00
●観音公園（砧4-15-14）
●砧六丁目公園（砧6-22-10）
●カーメスト大蔵の杜5号棟前（大蔵3-1-5）
●大蔵三丁目公園（大蔵3-3）

7月5日（土）は砧まちづくりセンターでの回収はございませんのでご注意ください。

7月5日（土）9:00～12:00
●横根稲荷神社（大蔵1-6-20）
●大蔵氷川神社（大蔵6-6-7）
●岡本地区会館（岡本1-25-4）

【主催】砧ごみゼロの会
【共催】砧地区ごみ減量・リサイクル推進委員会、砧地区身近なまちづくり推進協議会、砧地区町会・自治会連合会



生活の中でお困りのことがあれば、砧まちづくりセンター、砧あんしんすこやかセンター、社会福祉協議会(砧地区事務局)へ。全て同じ建物内にあります。〒157-0073 世田谷区砧5-8-18

砧まちづくりセンター	TEL 03-3417-3405	FAX 03-5494-7016
砧あんしんすこやかセンター	TEL 03-3416-3217	FAX 03-3416-3250
社会福祉協議会砧地区事務局	TEL 080-9418-7736	FAX 03-4330-1226

「砧のひびき」は世田谷区のホームページでもご覧になれます。
※掲載内容の概要は音声読み上げにも対応しています。

砧のひびき

検索

